

令和3年度第1回知床ヒグマ対策連絡会議の対応状況

○令和3年度第1回知床ヒグマ対策連絡会議

- ・日時：令和3年6月21日（月）15：30～19：30
- ・場所：WEB 会議
- ・出席機関：環境省、林野庁、北海道、斜里町、羅臼町、標津町、知床財団

○結果概要

1) 第2期北海道ヒグマ管理計画の主な変更点と策定スケジュールに関する説明

2) 第2期知床半島ヒグマ管理計画の総括について

- ・達成すべき8つの目標に関しては、達成される可能性が高い目標は、①メスヒグマの人為的死亡数のみで、その他の目標については、アンケート結果待ちの⑧ヒグマに関する知識の浸透以外は、未達成もしくは未達成となる可能性が高いという結果になった。
- ・目標に関する評価については、各目標を達成するにはどのような方策が関連するのかが紐づけられるように入れ込んだほうが良い。同様に関連するモニタリング項目も入れたほうが良い。あるいは時間的にその作業が困難であれば、管理の方策ロードマップの表中に集計中ということで欄を設けてもよいのでは。
- ・可能だが、本来連絡会議の構成員が数字を作って持ち寄るものであるため、ワーキング後になるが事務局が各機関に呼びかけて数字を集める。
- ・方策が○なのに目標が達成されていないものが多い。次のアクションプランの作成に向けた検討、整理が必要。

3) 第3期知床半島ヒグマ管理計画の策定について

- ・より分かりやすい二層構造にし、目標を抽象的、指標は数字で押さえる、という基本的方向性でよいのではないか。
- ・策定期間については、今年度ヒグマに関する状況が大きく変化する可能性もあるが、北海道計画の策定期間と合わせるためにも、当初予定通り今年度作成して来年度から5年間稼働させるのがよい、ということでおおむね了承。
- ・知床における生息数や新たな規制など、計画を変更すべき大きな要素が出てきた場合には、随時計画を変更する。
- ・計画更新の実務者に関しては結論が得られなかったため、後日別枠で環境省と北海道、知床財団、事務局の羅臼町とで議論することになった。

(6月24日10時から上記で検討した結果、資料については知床財団がまとめるが、拡張での説明会のセッティングなど、クマに関する知識や経験がなくてもできる作業については切り分けて、なるべく財団以外の構成員が担うことになった。また、資料作成に

関しては財団が他の業者に下請けに出すことも検討する)

- ・知床の計画は、北海道計画の地域版という位置づけであるため、北海道がもっと主体的にかかわるべき。
- ・評価項目が必ずしも目標の達成のベクトルと合致していない状況が生じているため、評価が○になることによって目標が達成されるように、見直しや整理が必要。
- ・①人為的な死亡頭数の目標に関しては、最低捕獲頭数も設定したほうが良いのでは。捕獲圧が減ってしまうことで問題が生じることもある。
- ・現状の生息数の確度、また上限に達した際にも対策が変わらないことも考えると、捕獲上限に関しては、目安程度で推移を確認していく程度でよいのでは。
- ・捕獲上限や捕獲目標の設定数によっては、ほかの目標に影響してくることが考えられる。また、問題個体の捕獲と狩猟などの捕獲を一緒にくくってよいのか。
- ・捕獲数については、推進費による推定数が出てから再検討するのが現実的ではないか。
- ・②人身事故の発生件数については、捕獲従事者（ハンター）は一般と切り分けるのがよい。北海道の親計画での集計は切り分けていないが、知床では中長期では全数の集計、5年間ではハンターは切り分けるということด้วย。
- ・③羅臼町の漁業活動に関わる危険事例については、昆布番屋が減少しているため、今後は「地域住民」と同様のくくりにし、目標⑦については削除する。しかし、水産加工業者に関しては残しておきたい。
- ・④農業被害については、継続したうえで、被害金額ではなく被害面積で比較するのがよい。
- ・⑤市街地への出没件数については、羅臼町が大半を占めることから、斜里町と標津町は現状維持とし、羅臼町のゾーン4の設定範囲や集計基準なども含めた見直しが必要。
- ・⑥目標「ヒグマの知識を現状以上に浸透させる」の評価は、アンケート結果が出てから判断する。

4) 野生鳥獣被害調査第3号様式について

- ・3町ともヒグマ出没が多すぎて全てを反映できていないため、今後の作業方法については、北海道が別途協議の場を設けることで合意。

知床ヒグマ対策連絡会議に関する今後の予定

- 第2回知床ヒグマ対策連絡会議については、令和3年9月30日に開催済み。
- 12月の令和3年度第2回エゾシカ・ヒグマWGの開催前に第3回会議を開催し、令和4年度からの第3期知床半島ヒグマ管理計画の素案を作成する。
- 令和3年度第3回エゾシカ・ヒグマWGの開催前に第4回会議を開催し、令和4年度からの第3期知床半島ヒグマ管理計画の案を作成する。